

ハッピー&スマイル

38号

発行者
社会福祉法人楽寿会
特別養護老人ホーム楽寿荘
四倉町上仁井田字横川67
Tel. (0246)32-6381



クリスマス



平成三十年十二月二十日(木)、平成最後のクリスマス会が行われました。各棟で、十二月に入った頃から、リースはキラキラと光るテープ、豪華なクリスマスツリー等の飾りつけがなされ、利用者や、ご家族の皆さんにも、クリスマス会を楽しんでいただこうと、職員一同はりきって準備しました。一階では、職員がフラダンスの衣装に仮装し、タヒチアンダンスとフラダンスを披露しました。利用者の皆さんとハワイの音楽に合わせて踊り、とても盛り上がりました。



「サンタさん、また来てね～」



「フラダンスを踊った職員と記念撮影！」



「豪華なオードブル美味しかったですね!!」



「自転車に乗ってサンタさん登場！」



文化祭

十一月十日、十一日と、今年も四倉地区の文化祭に、利用者さんが作成した貼り絵や米寿の方の写真などを展示しました。

「来年度参加の際もよろしくお祈りします！」



デイサービス特製豚汁

十一月二十八日から三十日の三日間、デイサービスでは、利用者の皆さんによる、豚汁づくりが行われました。



「大きな白菜もあつという間に切りました！」



長年、料理を作ってきた皆さん。丁寧な手つきで、ジャガイモの皮を剥いたり、白菜等を切ってくださいました。出来上がった豚汁は、お昼ご飯に皆で美味しく食べました。

祝百歳!!

平成三十年十二月二十五日(火)、佐藤金繁様が百歳のお誕生日を迎えました。県・市・社会福祉協議会の方やご家族、入居者様、施設職員で、賀寿のお祝いをしました。



「雪だるま福笑いの様子」

二階では、雪だるま福笑いをを行いました。雪だるまに扮した職員に、目や鼻などのパーツを一つずつ付けてもらい、最後にはユニークな顔の雪だるまが完成しました。各棟レクリエーションが終わると、クリスマス会の音楽が流れだし、トナカイと共に鈴を鳴らしながらサンタクロースが登場しました。利用者さん一人ひとりにサンタクロースがプレゼントを手渡して、皆さん笑顔が見られていました。

沖縄の音色

十一月四日(日)「ゆうなの会」の皆様による、沖縄の伝統の踊り「琉球舞踊」や音楽が披露されました。三線(さんしん)の演奏や太鼓、踊りで会場全体を魅了し、終始真剣に見入っていました。



「金繁さんが書いた習字です。」



「スタッフ作成の記念ボード」



「佐藤金繁さん、百歳おめでとうございます！」



「記念品贈呈」



賞状、記念品の贈呈があり、ひ孫さん(二名)からも花束の贈呈があり、金繁さんはとても喜んでいました。前日に、金繁さんに書いていただいた習字や、スタッフが作った記念ボードを飾り、施設長、金繁さん、ご家族様(十三名)で記念写真を撮りました。その後、家族団らんでお祝いの昼食を楽しんでいただきました。心からのお祝いと、これからのご健康を願っております。

楽寿会ホームページはこちらから



<http://www.rakujukai.com>



平成最後の年末を送り、2018年が終わりました。利用者様の中には大正生まれの方も多く、大正、昭和、平成と激動の時代を生きてきた皆さんに、憧れと尊敬の念を抱きます。そんな利用者様とともに次の時代を一緒に迎えられることを、ありがたく思います。2019年も、利用者様の笑顔をとくさんとどけられるよう、努

内部研修にて学びました

- 11月14日～16日
→介護福祉施設・事業所における身体拘束(虐待について)
- 11月26日
→介護福祉施設・事業所における感染症対策について
- 12月20日～22日
→避難訓練



途中には可愛らしい沖縄の衣装を着た娘さんと手遊びしたりして、笑顔の絶えない慰問になりました。「ゆうなの会」の皆様、素晴らしい時間をありがとうございました。またの来荘をお待ちしております。